

地域コミュニティとの関係

地域の発展への貢献

味の素グループは、事業を通じて各地域の社会課題の解決に取り組むとともに、社会との対話・連携や適正な寄付や賛助活動を行い、地域の発展に貢献することを、「地域活性化に関するグループポリシー」の中で明文化しています。

財団による活動

味の素グループは、4カ国に設立した財団を通じて、「食・栄養」の分野を中心に、各地のニーズに合った活動を実施しています。

国名	財団名	URL
日本	公益財団法人 味の素ファンデーション	http://www.theajinomotofoundation.org
	公益財団法人 味の素食の文化センター	https://www.syokubunka.or.jp
	公益財団法人 味の素奨学会	https://ajischolarship.com
タイ	タイ味の素財団	https://ajinomotofoundation.or.th (英語・タイ語のみ)
ペルー	ペルー味の素財団	https://www.ajinomoto.com.pe/actividad/fundacion-ajinomoto-contribuye-reducir-indices-de-anemia-infantil (スペイン語のみ)
ブラジル	ブラジル味の素財団	https://www.ajinomoto.com.br/instituto-ajinomoto/ (ポルトガル語のみ)

自然災害による被災地への緊急支援

味の素グループは、「食」や「健康」の分野を中心に、被災地域に寄り添った支援を行っています。

対象となった災害	寄付先	支援金・義援金	支援物資	数量
令和元年 台風第15号	千葉県館山市および 千葉県香取郡多古町の 行政指定先	—	「クノール® カップスープ」 <コーンクリーム>	9,000食
		—	「味の素 _{KK} おかゆ」<白がゆ>	約7,700食
		—	経口補水液「アクアソリタ®」 <500ml>	約5,700本
令和元年 台風第19号	日本赤十字社	600万円	—	—
	特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム	400万円	—	—
令和2年 7月豪雨	日本赤十字社	600万円	—	—
	特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム	400万円	—	—

考え方
 GRI413-DMA

▶ 地域活性化に関するグループポリシー

実績

実績